

記入例1：扶養認定（新規認定）
 ～日本国内に配偶者の住民票がある場合～

様式コード
4 3 0 0

国民年金 第3号被保険者関係届



令和 年 月 日 提出

提出者情報

届出記入の個人番号（基礎年金番号）に誤りが無いことを確認しました。

事業所所在地 〒 -

事業所名称 一般組合員：記入しない
短期組合員：適用事業所
県立学校等→県立学校等
義務制学校→教育事務所
※共済組合から各教育事務所に依頼します。

事業主氏名

電話番号 ()

事業主等受付年月日 令和 年 月 日

この届は、20歳以上60歳未満の配偶者の扶養認定申告時に、必ず併せて提出してください。

提出されない場合、国民年金第3号の資格を取得できません。

被扶養配偶者の基礎年金番号の判る書類（年金手帳、年金定期便等）のコピーを添付してください。

A. 者（第2号被保険者）

① 氏名 (フリガナ) **ネンキン タロウ**

② 生年月日 5. 昭和 7. 平成 9. 令和 ○ ○ 1 2 0 1 性別 1. 男性 2. 女性

④ 基礎年金番号 [又は個人番号] 記入不要

⑤ 住所 〒 874 - ○○○○ **大分 都道 ○ 別府市別府1-1-1**

個人番号を記入した場合は、住所記載は不要です。

組合員本人を記入

届出内容に応じて、該当・非該当（変更）のいずれかを○で囲み、記入してください。

B. 第3号被保険者欄

① 氏名 この届書記載の **令和 00 年 第3号被保険者（被扶養配偶者）を記入**

日本年金機構理事長あて (フリガナ) **ネンキン ハナコ** (氏名) **年金 花子**

② 生年月日 5. 昭和 7. 平成 9. 令和 ○ ○ 0 1 2 5 性別 (続柄) 1. 夫(未婚) 2. 妻(未婚) 3. 夫(未婚) 4. 妻(未婚)

④ 基礎年金番号 [又は個人番号] 記入不要

⑤ 国籍 外国籍 **必ずチェックをしてください。**

⑦ 住所 〒 874 - ○○○○ **大分県別府市別府1-1-1**

⑧ 電話番号 **0977(××)××××**

⑨ 第3号被保険者になった日 7. 平成 9. 令和 理由 1. 配偶者の就職 4. 収入減少 2. 婚姻 5. その他 3. 離職

⑩ 配偶者の加入制度 31. 厚生年金保険・健康保険 36. 地方公務員等共済組合 30. 厚生年金保険・船員保険 32. 国家公務員共済組合 37. 日本私立学校振興・共済事業団

⑪ 第3号被保険者でなくなった日 7. 平成 9. 令和 理由 1. 死亡(令和 年 月 日) 2. 離婚 3. 収入増加 6. その他

⑫ 右の⑩～⑬の欄は、海外へ転出した場合や海外から転入した場合にいずれかを○で囲み、記入してください。

⑬ 1. 海外特例要件該当 海外特例要件に該当した日 9. 令和 理由 1. 留学 4. 海外婚姻 2. 同行家族 5. その他 3. 特定活動

⑭ 2. 海外特例要件非該当 海外特例要件に非該当となった日 9. 令和 理由 1. 国内転入(令和 年 月 日) 2. その他

健康保険証の発行元に確認を受けてください。 ※届書記載の配偶者が協会けんぽ加入者の場合は、確認不要です。

医療保険者記入欄

組合（保険者）番号

上記のとおり第3号被保険者関係届の届出がありましたので提出します。

届出記載の第3号被保険者は、健康保険組合又は共済組合に加入している者の被扶養者であることを確認する。

認定年月日 令和 年 月 日 (「⑨第3号被保険者になった日」と同じ場合は、記載の必要はありません)

所在地 〒 -

名称

代表者等氏名

電話 ()